

パレスチナ独立宣言

1988年11月15日

神の名において、思いやりのある、慈悲深い

3つの一神教の信仰の土地であるパレスチナは、パレスチナのアラブ人が生まれ、その上で成長し、発展し、卓越した場所です。このように、パレスチナのアラブ人は、自分自身、その土地、そしてその歴史の間の永遠の連合を確保した。

その歴史を通して断固として、パレスチナのアラブ人は侵略、他者のデザイン、そして権力と文明が結ばれた隆起に対するパレスチナの古くて明るい場所に特別な魅力として、その防衛の想像を絶するレベルにまで上昇し、その国家的アイデンティティを築きました。それでも、パレスチナとその人々間の不変のつながりは、土地のためにその性格を、そして人々のためにその国民的天才を確保しました。

多様性と種類の豊かな遺産に触発された、展開する一連の文明と文化によって養われたパレスチナのアラブ人は、それ自体とその愛国者の土地との間の組合を統合することによってその地位を高めました。神殿、教会、モスクから、創造主をたたえ、思いやりと平和を祝うことを求める声がパレスチナのメッセージでした。そして世代を重ねるごとに、パレスチナのアラブ人は解放と故郷のための勇敢な戦いに惜しみなく身を任せました。私たちの人々の反乱の途切れのない連鎖であったものために、国の独立のための私たちの意志の英雄的な具体化のために。そして人々はとどまりそして勝つための闘争に耐えました。

現代において、新しい価値観の秩序がすべての人々にとっての規範と価値観で宣言されたとき、敵対的な内外の勢力によって他のすべての人々の運命から排除されたのはパレスチナのアラブ人でした。それでもなお、助力のない正義は、世界の歴史をその好ましい方向に沿って推進するには不十分であると明らかにされた。

そして、「パレスチナは人のいない土地である」という偽りを浮かび上がらせたさらに別の種類の職業に服従させられたのは、すでに身体に負傷したパレスチナ人です。この概念は世界の一部の人々に打ち明けられたのに対し、国際連盟規約(1919年)の第22条とローザンヌ条約(1923年)では、各国のコミュニティはパレスチナを含むすべてのアラブ地域を認識していた。元オスマン帝国の州の暫定独立国としての自由を彼らに与えたはずでした。

パレスチナを2つの州に分割した国連総会決議181(1947)に続いて、パレスチナ・アラブの人々に与えられた歴史的な不正が分散をもたらし、彼らの自己決定権を奪ったにもかかわらず、パレスチナのアラブ人の主権への権利を保証する国際的な正当性の条件を依然として提供しているのはこの決議です。

段階的に、イスラエル軍によるパレスチナと他のアラブ地域の一部の占領、彼らの先祖の家からのパレスチナの民間人の過半数の意図的な没収と追放は、組織的テロによって達成された。故郷で征服された痕跡として残ったパレスチナ人は迫害され、国民生活の破壊に耐えざるを得なかった。

したがって、国際的な正当性の原則に違反した。このように、国連憲章と決議は変容しました。彼らは帰還の権利、独立の権利、領土と祖国に対する主権の権利を含むパレスチナのアラブ人の国家的権利を認めていたからです。

パレスチナとその周辺、流刑の遠くと近くで、パレスチナのアラブ人は決して揺るがず、帰還と独立の権利に対する信念を決して捨てませんでした。パレスチナ人たちが運命を決定せず、屈服せずに屈服しているため、占領、虐殺、および分散は、衰えることのないパレスチナ人の自己および政治的アイデンティティの意識に利益をもたらしませんでした。そして、長年にわたる闘争の中での長い年月の裁判から、パレスチナの政治的アイデンティティはさらに強化され、確認されました。そして、パレスチナ国民の集合体は、それ自体が政治的实施形態であるパレスチナ解放機構、つまり世界社会全体、ならびに関連する地域的および国際的機関によって認められた唯一の合法的な代表者を偽造します。パレスチナの人々の不可譲の権利に対する信念の非常に岩の上に立っており、アラブ国民のコンセンサスと国際的な正当性に基づいて、PLOはその偉大な人々のキャンペーンを主導し、団結と強力な決意に結成し、その勝利に不可分であった、それは家の内外で大虐殺と監禁を受けたとしても。そして、パレスチナ人の抵抗が明確になり、アラブと世界の認識の最前線に引き上げられました。パレスチナ人のアラブ人の闘争は、現代の世界の解放運動の中で独特の卓越性を達成したからです。

現在、パレスチナの占領地域に対する累積的な範囲と権力、ならびに本土の外の難民キャンプの揺るぎない抵抗が激化している大規模な国家蜂起、インティファダは、パレスチナの真実に対する認識を高め、理解のより高い領域への権利を高めています。実際、ついに、カーテンは先入観と否定の時代全体を覆った。インティファダはパレスチナ人の存在を完全に否定するために神話とテロに独占的に頼りすぎていた公式のイスラエルの心に包囲を設定しました。インティファダとその革命的な不可逆的な衝動のために、パレスチナの歴史は決定的な分岐点に到達しました。

一方、パレスチナの人々は、その愛国の地での譲れない権利を最も断固として再確認します。自然、歴史、法的権利、そして祖国の自由と独立を擁護するために身を譲った歴代の世代の犠牲のおかげで、アラブ首脳会談で採択された決議に従い、1947年以来国際連合機関の決議で具体化された国際的な正当性によって与えられた権限に依拠すること。

そして、パレスチナ・アラブの人々による、自己決定、政治的独立、およびその領土に対する主権の権利の行使において、パレスチナ国家評議会は、神の名の下に、そしてパレスチナのアラ

ブ人の名の下に、ここに首都エルサレム(アルクズアシュシャリフ)を持つ私たちのパレスチナの領土にパレスチナ国家を樹立することを宣言します。

パレスチナの州はどこにいてもパレスチナの州です。国家は、彼らの中で国家的および文化的な集団的アイデンティティを享受し、彼らの中で完全な権利の平等を追求することです。議会の民主的な統治システムによって、政治的、宗教的信念と人間の尊厳が守られ、それ自体が表現の自由と政党を結成する自由に基づいている。少数派は多数派の決定に従う必要があるため、少数派の権利は多数派によって正当に尊重されます。ガバナンスは、人種、宗教、肌の色、性別、および法の支配と独立した司法を保障する憲法の根拠に基づく、男性または女性の公権における社会正義、平等、非差別の原則に基づいていますしたがって、これらの原則は、寛容と宗教的共存のパレスチナの古くからの精神的および文明的遺産からの逸脱を許さないものとしします。

パレスチナ国家はアラブ国家であり、アラブ国家の不可欠で不可分な部分であり、その国の遺産や文明と一体であり、解放、進歩、民主主義、統一を目指す国でもありますパレスチナ国は、アラブ諸国連盟憲章を遵守する義務を確認し、これにより、アラブ諸国間の相互調整が強化されます。それはアラブの同胞に国家の現実を統合し強化し、可能性を動員し、そしてイスラエルの占領を終わらせることを目標とする努力を強化することを要求する。

パレスチナ国は、国連の原則と目的、および世界人権宣言への取り組みを宣言します。それは、非同盟運動の原則と政策へのコミットメントを宣言します。

さらに、平和的な共存の原則に従って、平和を愛する国家であることを宣言します。それは、正義と権利の尊重に基づく恒久的な平和を保証するためにすべての州と人々と協力して、人類の幸福の可能性が保証され、卓越性のための真剣な競争が維持され、未来は正義であり、正義が唯一の頼みの綱である人々に対する恐れを取り除くでしょう。

パレスチナ国は、愛と平和の地での平和のための闘いの文脈において、国連にパレスチナのアラブ人とその故郷のために特別な責任を負うことを求めています。それは、平和と自由を愛するすべての人々と国家に、その目的の達成を支援し、安全を提供し、人々の悲劇を緩和し、イスラエルによるパレスチナ領土の占領を終わらせることを要求する。

パレスチナ国は、国連憲章および決議に従って、平和的手段による地域的および国際的な紛争の解決を信じていることをここに宣言します。その領土の完全性と独立を守るための自然な権利を害して、それはまた、他の州の領土の完全性に対するそれらの使用を拒否するので、その領土の完全性または政治的独立に対する武力、暴力およびテロの脅威または使用を拒否します。

したがって、1988年11月15日、他のすべてとは異なり、この日、私たちは新しい夜明けの境に立っているので、すべての名誉と謙虚さで、私たちは落ち込んでいるパレスチナ人とアラブ人の

聖霊に謙虚に頭を下げます。故郷への犠牲が私たちの空を照らし、私たちの土地に命が与えられました。わたしたちの心は持ち上げられ、大いに祝福されたインティファダ、キャンプの戦い、分散、亡命、自由の基準を守った人々、私たちの子供たちから発する光に照らされて照射されます私たちの老人、私たちの青年、私たちの囚人、拘束者、そして負傷者、私たちの神聖な土壌へのこれらすべての結びつきは、キャンプ、村、そして町で確認されています。私たちは、人々の永遠の炎の守護者であり、食糧と生命の守護者である勇敢なパレスチナ人女性に特別な敬意を表します。私たちの聖徒の殉教者の魂に、私たちの戦いが占領が終了するまで続くパレスチナのアラブ人全体、そして私たちの主権と独立の基盤がそれに応じて強化されるでしょう。

したがって、私たちは偉大な人々に、パレスチナの旗に集結し、それを大切に、擁護することを求めます。それにより、それは永遠に私たちの自由と尊厳の象徴であり、自由と尊厳の故郷です。

神の名において、慈悲深い、思いやりのある。

「言う：『神よ、王国の主よ』

あなたは、あなたがしおる王国を与えます、

そして、あなたがしおる王国をつかむ、

あなたはあなたがたのだれを高く評価した、そしてあなたは

あなたがたのしる者。あなたの手で

良いです;あなたはすべてに対して強力です。」

全能の神が真理を語られました